

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38827
事業名	自家消費型太陽光発電導入推進費					
評価担当課	所 属	環)環境都市推 環境エネルギー			電話番号	211-2872
施策名	脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成			○ その他		

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市気候変動対策行動計画において、2030年までに札幌市内の電力消費量の50%が再生可能エネルギーにより賄う目標を掲げて取り組んでいるが、企業における太陽光発電の導入状況は5. 3%(R3年度の札幌市内476事業者アンケート)であり、戸建住宅への導入状況22. 3%(R3年度)に比べ進んでいない。また、再生可能エネルギーの導入には系統接続の制限などの課題があるうえ、FITによる買取価格が安価になっている。そのため民間企業の太陽光発電導入を促進する補助が必要である。
	事業内容(何を実施し)	<事業内容> 企業等に対して、札幌市内のビル、集合住宅等に太陽光発電設備と蓄電池設備を設置する費用の一部を補助する。 <令和5年度の補助実績> 太陽光発電 14件 573kW 定置用蓄電池 10件 163. 6kWh
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	2030年までに札幌市内の電力消費量の50%が再生可能エネルギーにより賄われている。
	他都市の状況	多くの自治体で、再エネ推進交付金を活用した、事業者等への太陽光発電設備導入補助金を行っている。 例)仙台市「事業所用太陽光発電システム導入支援補助金」 神奈川県「自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金」
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	350 千円	うち特定財源	350 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度予算額	52,000 千円	うち特定財源	52,000 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度決算額	22,350 千円	うち特定財源	22,350 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和6年度予算額	39,000 千円	うち特定財源	39,000 千円	正規職員業務量	0.7 人工

指標	アウトプット活動指標1	企業等への補助件数(累計)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		1	22	15	35	74	113
	↓						
	アウトカム成果指標1	市内の再エネ発電量(万MWh)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		—	—	—	28.5	30.4	32.4
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	自家消費型太陽光補助が広く認知されず、想定件数まで達しなかった。今後はリースやPPAによる導入にも補助対象を広げるとともに、本補助事業を広く啓発するなどで認知度を上げて導入を増やしていく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	太陽光発電設備購入の補助に加え、リースやPPAによる初期費用ゼロ補助を充実させていく